

REAR AXLE & REAR SUSPENSION

RA リヤアクスル&リヤサスペンション 〔点検・脱着〕

目次

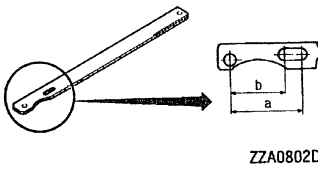
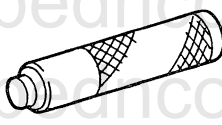
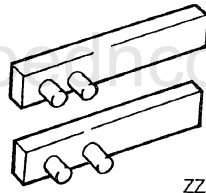
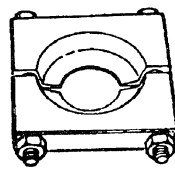
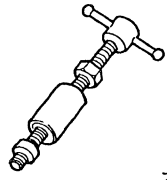
作業上の注意及び準備品	RAE- 2
注意	RAE- 2
特殊工具	RAE- 2
汎用工具	RAE- 3
油脂及びその他	RAE- 3
リヤアクスルASSY	RAE- 4
リヤアクスル	RAE- 4
ハブボルト	RAE- 8
リヤサスペンションASSY	RAE- 9
ストラット	RAE-11
アッパーリンク	RAE-12
ラテラルリンク	RAE-12
ロアアーム	RAE-13
スタビライザー	RAE-14

RA

注意

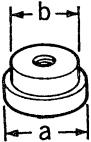
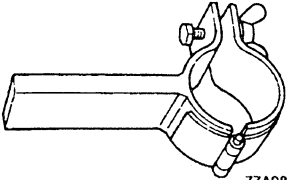
- ラバーブッシュ類の最終締め付けは、車両接地後、空車状態で行う。またオイルの付着は、ラバーブッシュ類の耐久性を低下させるので必ず拭き取る。
- 空車状態とは、燃料満載及び冷却水、潤滑油は規定量まで充てんした状態である。ただし、スペアタイヤ、ジャッキ、車載工具は、車両より降ろした状態にしておく。
- サスペンション部品を整備したときは、必ずホイールアライメントを点検する。

特殊工具


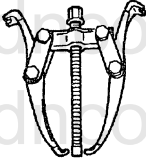
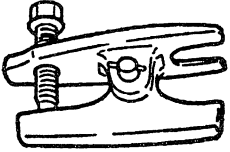
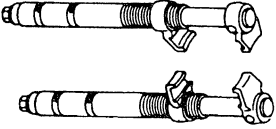
名 称	用 途	備 考
ハブロックナットレンチ KV401 04000 a:85mm b:66mm	 ZZA0802D	ハブロックナット取り外し、 取り付け
ドリフト ST3325 1000	 ZZA0982D	ホイールベアリング分解
ダミーシャフトストッパー ST3121 3000 ST3185 2000	 ZZA0983D	ホイールベアリング分解 既 設
ベアリングリブレーサー ST3003 1000	 ZZA0700D	ホイールベアリング分解
アームブッシュリムーバー ST3828 0000	 ZZA0984D	アクスルハウジングブッシュ 取り外し、取り付け

作業上の注意及び準備品

特殊工具 (続き)

名 称	用 途	備 考
ドリフト ST3532 1000 a: φ49mm b: φ41mm	 ZZA1000D	ホイールベアリング組み立て
ストラットアタッチメント ST3565 2000	 ZZA0807D	ストラット分解、組み立て

汎用工具

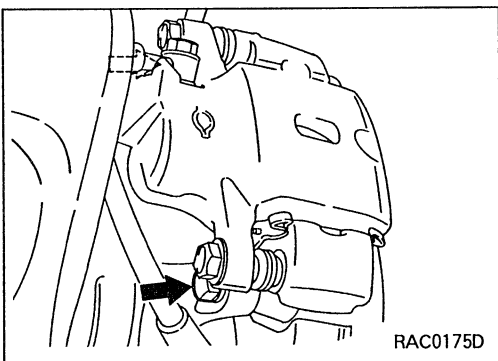
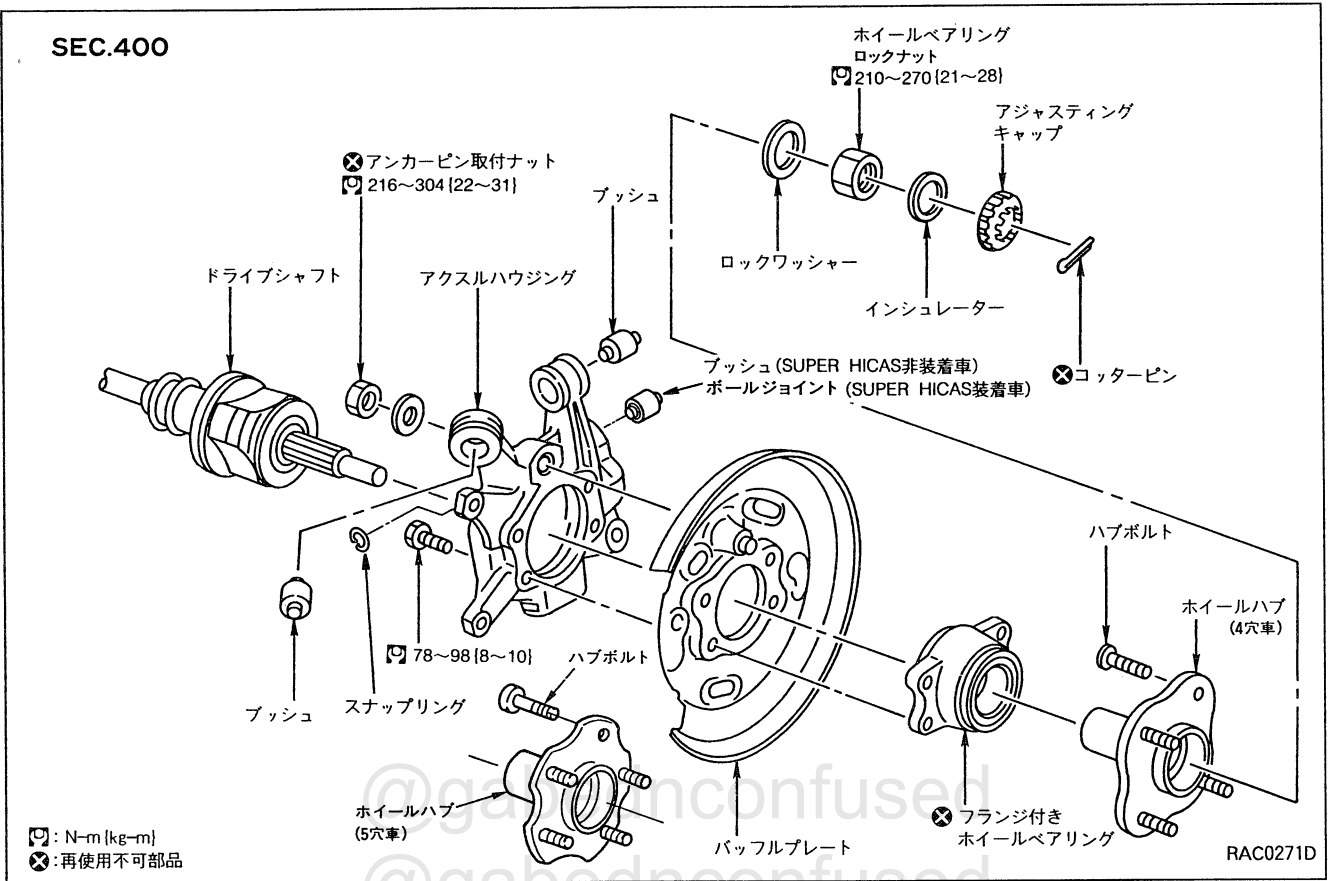
名 称	用 途	備 考
ピットマンアームプーラー HT7276	 ZZB0801D	ロアボールジョイント分離、 SUPER HICASアウターリンク 取り外し
プーラー HT7235	 ZZB0807D	ホイールベアリング分解
ボールジョイントリムーバー HT7275	 ZZB0803D	ハブボルト取り外し、 ロアボールジョイント分離
スプリングコンプレッサー HT7178 0000	 ZZB0804D	ストラット分解、組み立て

油脂及びその他

名 称	用 途
シャシーブラック	ハブロック、アジャスティングキャップ部に塗布

リヤアクスルASSY

SEC.400



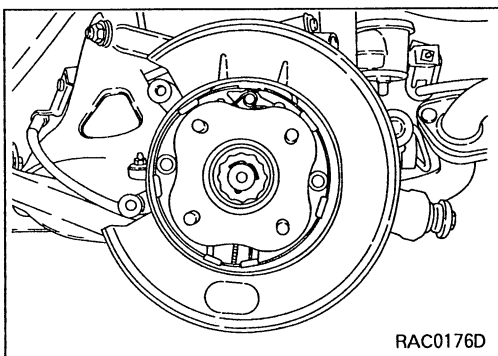
リヤアクスル

取り外し

1. ブレーキキャリパーを取り外し、じゃまにならない所へ吊しておく。

注意：ブレーキキャリパーを外している間は、ブレーキペダルを踏まないこと。

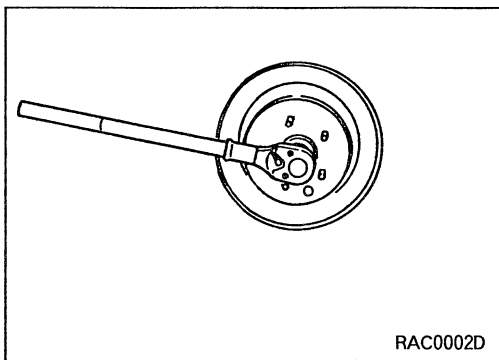
2. パーキングブレーキのケーブルを取り外す。
(「BR編パーキングブレーキ」の項参照)



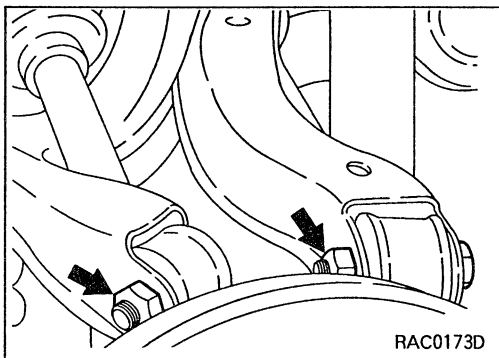
3. コッターピン、アジャスティングキャップ及び、インシュレーターを取り外す。

リヤアクスルASSY

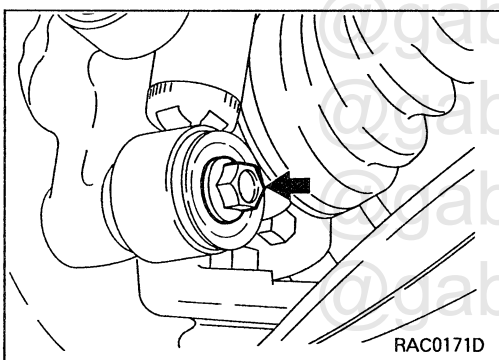
取り外し (続き)



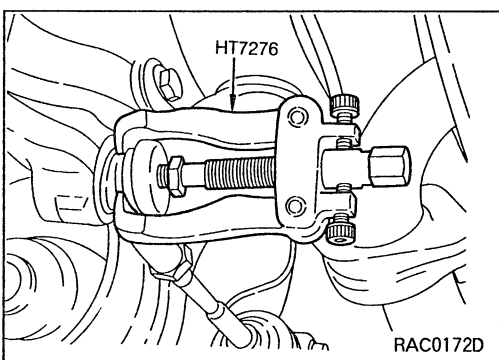
4. ハブロックナットレンチ (特殊工具) を用いて、ロックナットを取り外す。



5. リヤアクスルハウジングより、フロントアッパーリンク及びリヤアッパーリンクを取り外す。

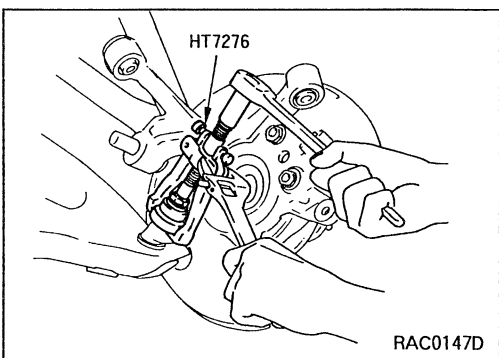


6. ストラット下側取付ボルトを取り外す。

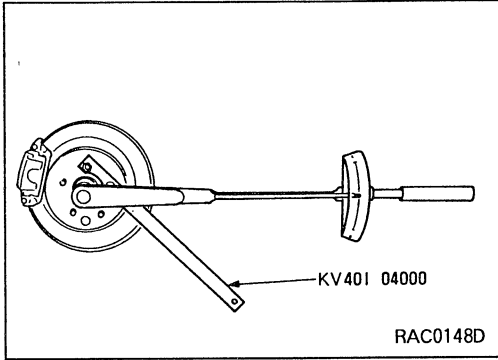


7. SUPER HICAS装着車は、パワーシリンダーのアウトターリンク部のコッターピンを取り外し、アクスルハウジングの取付ナットを緩めて、ピットマンアームプーラー (汎用工具) を用いてアクスルハウジングと分離する。

8. アクスルハウジングを車両下側に押し下げ、ドライブシャフトをアクスルハウジングより取り外す。

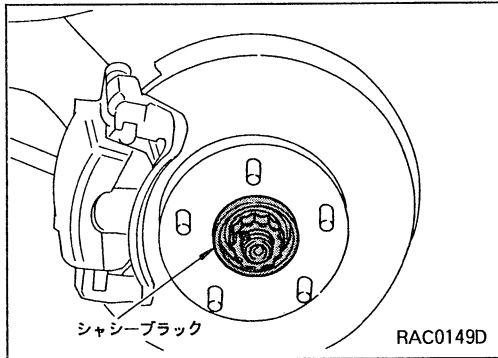


9. ピットマンアームプーラー (汎用工具) を用いて、アクスルハウジングをロアアームより外し車両より取り外す。

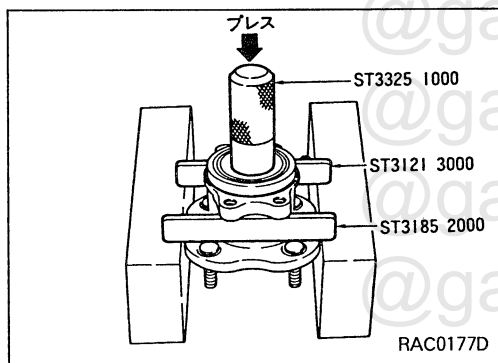


取り付け

- 取り付けは取り外しの逆の手順で行い、アクスルハウジングを車両に取り付けた後ハブロックナットを規定トルクで締め付ける。
締め付トルク (N・m [kg-m]) : 210 ~ 270 {21 ~ 28}

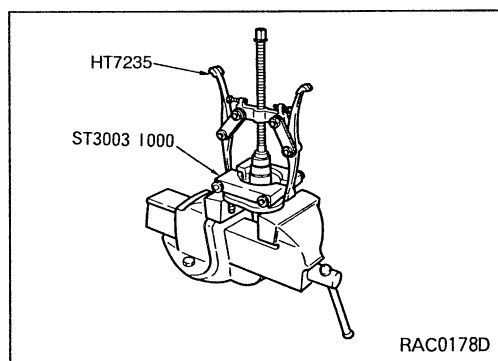


- インシュレーター及びアジャスティングキャップを取り付け、新品のコッターピンで固定する。
- コッターピンを折り曲げ後、アジャスティングキャップにガタがないことを確認する。
- 左図のようにホイールハブのドライブシャフトの取付部全体にシャシーブラックを塗布する。



分解

1. アクスルハウジング車両内側のホイールベアリング取付ボルト (4本) 及びアンカーピン取付ナット (1個) を取り外し、ホイールハブASSY、バッフルプレート及び、アクスルハウジングを分離する。
2. ドリフト (特殊工具) を用いてプレスにて、ホイールハブをホイールベアリングより抜き取る。

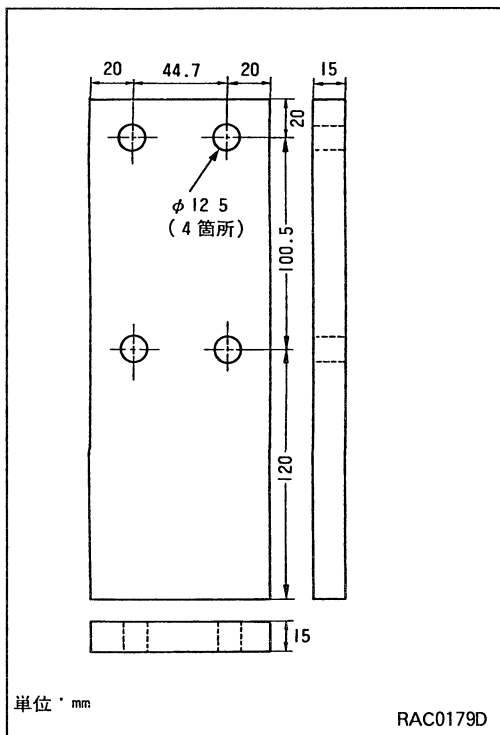


3. ハブに残ったインナーレースは、左図のようにベアリングリプレサー (特殊工具) 及びプーラー (汎用工具) を用いて抜き取る。

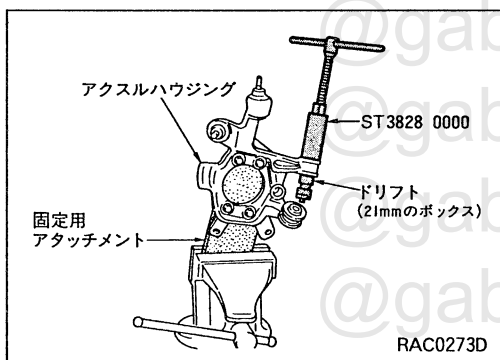
リヤアクスルASSY

分解 (続き)

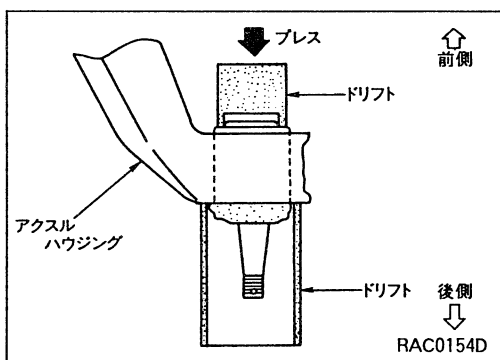
4. アクスルハウジングのブッシュ脱着のため、左図のアタッチメントを作成する。



5. アクスルハウジングにアタッチメントを取り付け万力に固定し、ブッシュ外筒にソケットレンチ (21mm) をドリフトとして左図のようにセットし、アームブッシュリムーバー (特殊工具) を用いて抜き取る。



6. ボールジョイントのスナップリングを取り外し、左図の要領でアクスルハウジング車両後側にドリフト (内径約 $\phi 37$ mm、外径約 $\phi 40$ mm) を前側にドリフト (内径約 $\phi 23$ mm、外径約 $\phi 27$ mm) をセットし、プレスにて取り外す。



点検

ホイールハブ

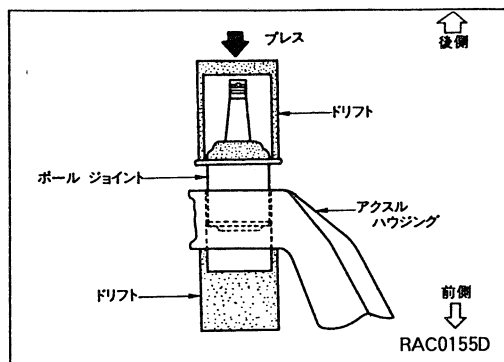
- ホイールハブに変形、き裂、損傷等がないか点検し、異常がある場合は交換する。

アクスルハウジング

- アクスルハウジングに変形、き裂、損傷等がないか点検し、異常がある場合は交換する。

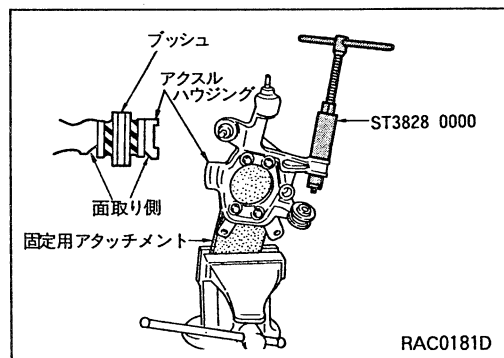
アクスルハウジングボールジョイント

- ボールジョイント部にグリース漏れ等ないか点検し、異常がある場合は交換する。

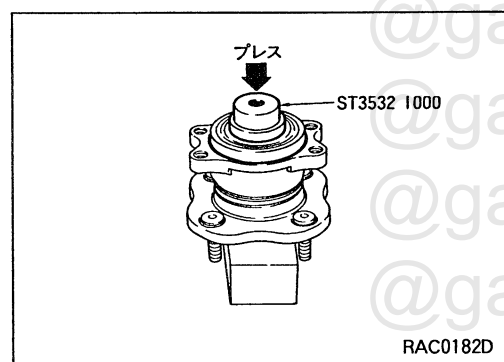


組み立て

1. アタッチメントをアクスルハウジングにセットし、万力に固定する。
2. アクスルハウジング車両後側にドリフト（内径約φ30mm、外径約φ40mm）を前側にドリフト（内径φ33mm、外径約φ43mm）をセットし、プレスにて圧入する。
3. ボールジョイントのスナップリングを取り付ける。



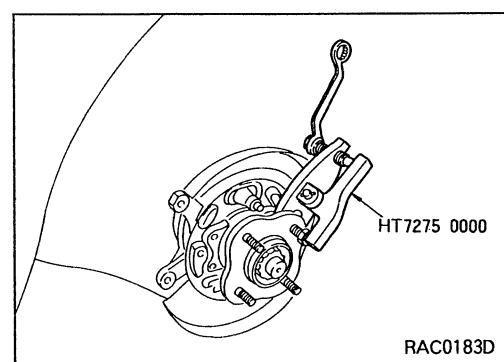
4. ブッシュ取り付けは、アクスルハウジング側内径の面取りのある方向（左図要領）からセットし、アームブッシュリムーバー（特殊工具）で端面が一致するまで挿入する。



5. ドリフト（特殊工具）を用いてプレスにて、ホイールハブをホイールベアリングに圧入する。

注意：●ベアリングは、再使用不可のため、ベアリングASSYで交換する。
●ハブのみの作業であっても、ベアリングASSYを交換する。

6. アクスルハウジング車両内側のホイールベアリング取付ボルト（4本）及びアンカーピン取付ナット（1個）を取り付け、ホイールハブASSY及びバツフルプレート（4本）をアクスルハウジングへ取り付ける。



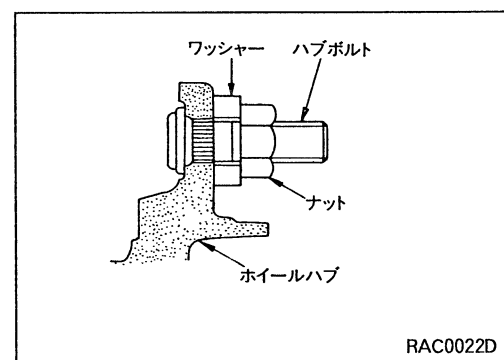
ハブボルト

取り外し

- ハブボルトをボールジョイントリムーバー（汎用工具）を用いて取り外す。

注意：ハブボルトをハンマーなどでたたかないこと。（ホイールベアリングに衝撃を与えないこと。）

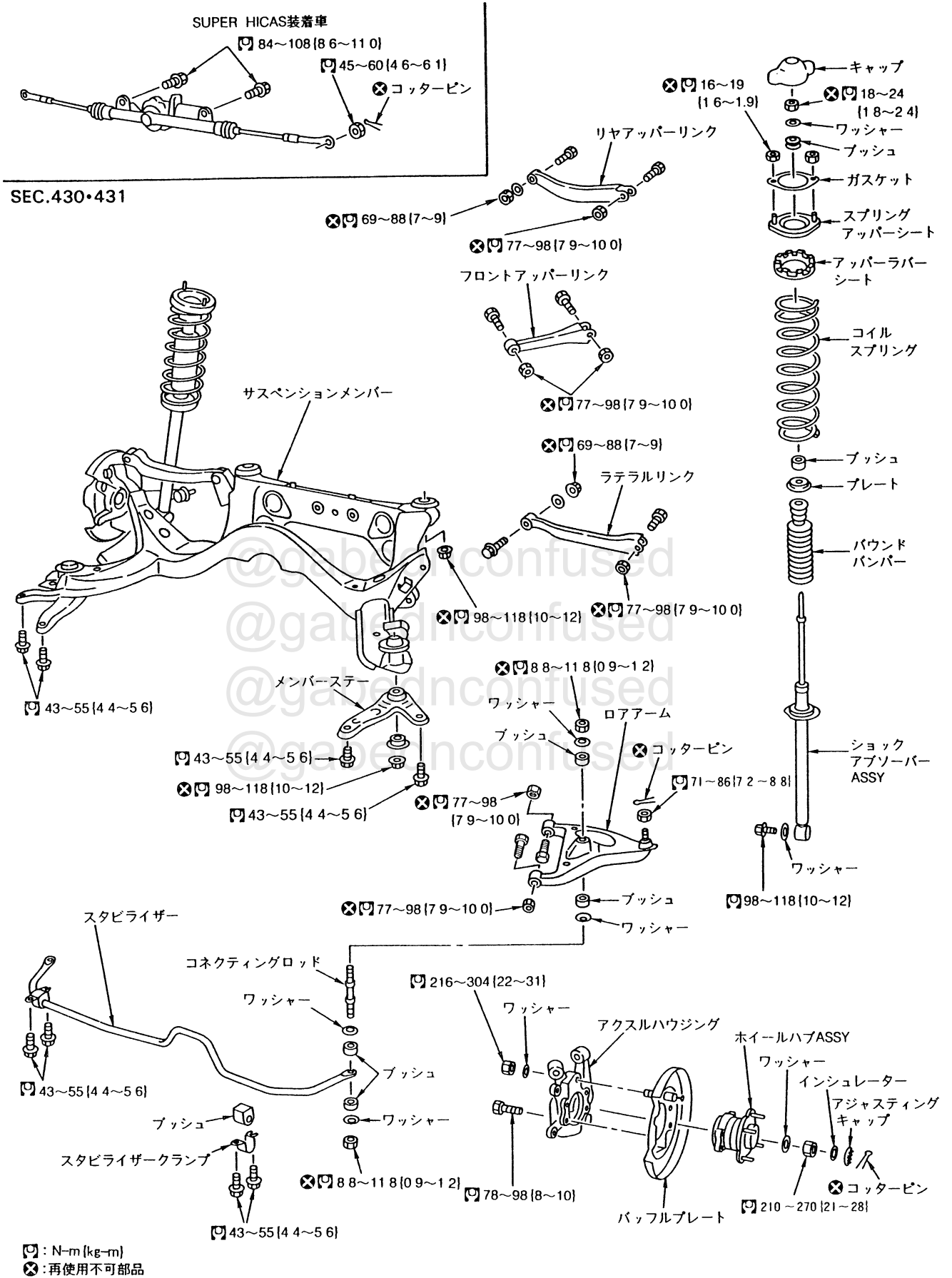
- ハブボルトの交換は、ブレーキキャリパーASSY、ディスクローター及びブレーキシューを取り外せば車載状態で作業ができる。



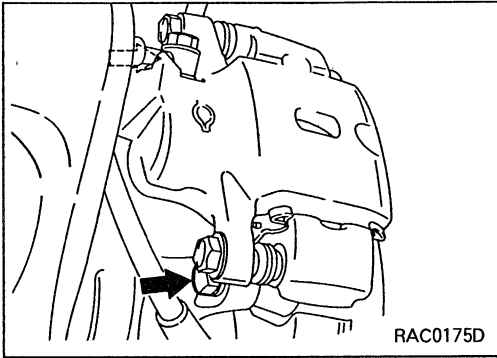
取り付け

- ハブボルトの圧入は、左図のようにワッシャーを入れてナットの締め付けにより行う。

リヤサスペンションASSY

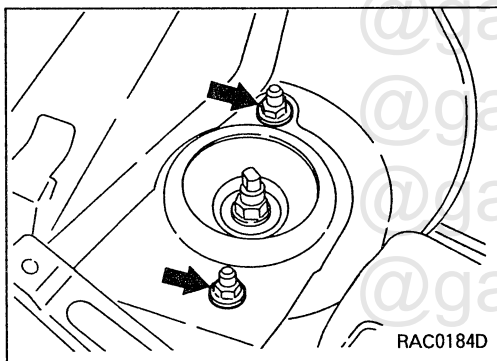


RAC0272D

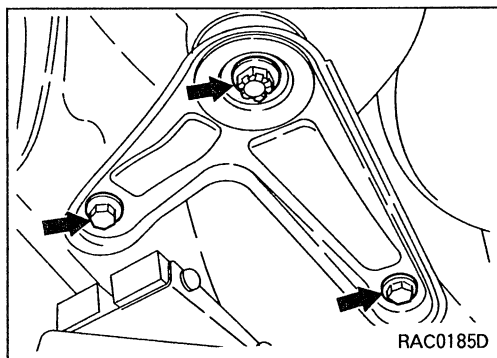


取り外し

1. エキゾーストチューブを取り外す。
(「FE編エキゾーストシステム」の項参照)
2. プロペラシャフトを取り外す。
(「MA編主な点検調整要領プロペラシャフト」の項参照)
3. ファイナルドライブASSYを取り外す。
(「PD編ファイナルドライブ」の項参照)
4. HICAS ASSYを取り外す。(「ST編SUPER HICAS」の項参照)
5. ブレーキキャリパーを取り外し、じゃまにならない所へ吊しておく。
注意：ブレーキキャリパーを外している間は、ブレーキペダルを踏まないこと。
6. パーキングブレーキのケーブルを取り外す。
(「BR編パーキングブレーキ」の項参照)
7. リヤシートを取り外す。(「BI編シート」の項参照)
8. リヤパーセルシェルフイニッシャーを取り外す。
(「BI編ボディーサイドトリム及びフロアトリム」の項参照)
9. 左右各1個のブラケット(ボルト各2本)を取り外す。



10. ストラット上側のキャップを取り外し、取付ナット(2個)を取り外す。

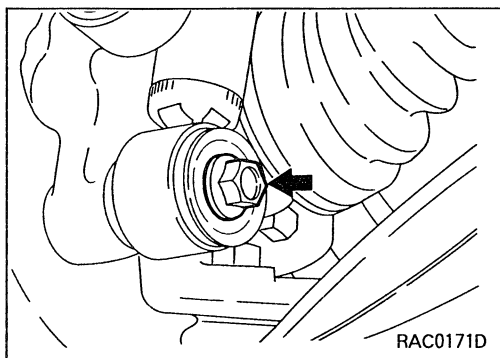


11. サスペンションメンバーステーの取付ボルト(4本)を取り外す。
12. サスペンションメンバー取付ナット(4個)を外し、サスペンションASSY及びアクスルASSYを車両より取り外す。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

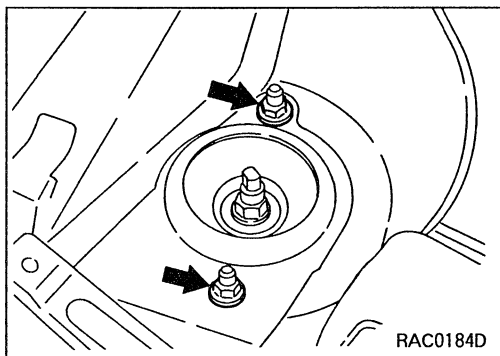
締付トルク：脱着図参照



ストラット

取り外し

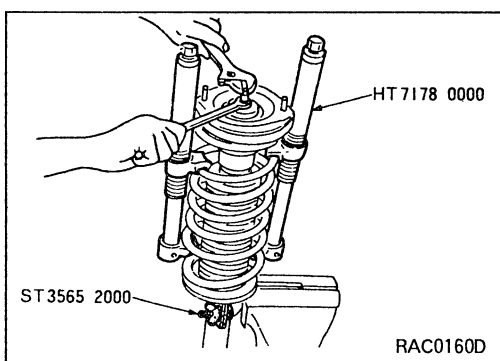
1. リヤシートを取り外す。(「BI編シート」の項参照)
2. リヤパーセルセルフフィニッシャーを取り外す。
(「BI編ボディーサイド」の項参照)
3. 左右各1個のブラケット (ボルト各2本) を取り外す。
4. ストラット上側のキャップを取り外し、取付ナット (2個) を取り外す。
5. ストラット下側の取付ボルト (1本) を取り外し、ストラットASSYを車両より取り外す。



取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

締付トルク：脱着図参照

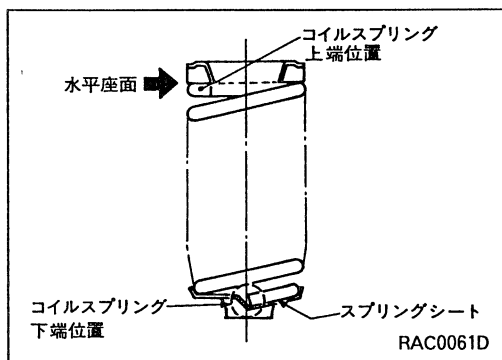


分解

1. ストラットASSYにストラットアタッチメント (特殊工具) を取り付け、万力に固定する。
2. スプリングコンプレッサー (汎用工具) を用いて、コイルスプリングを圧縮する。
3. コイルスプリングが圧縮され、アッパーシート及びロアシート間でフリーになっていることを確認してからピストンロッドロックナットを取り外す。
4. ガasket、ワッシャー、ブッシュ、スプリングアッパーシート及び、アッパーラバーシートを取り外し、コイルスプリングをストラットより取り外す。
5. ブッシュ、プレート及びバウンドバンパーを取り外す。

点検

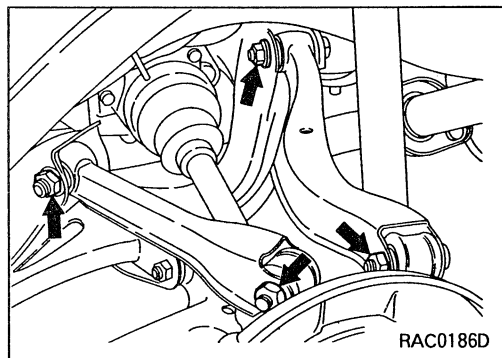
- ピストンロッドに損傷、偏摩耗、曲がり等がないか点検し、異常があるものはショックアブソーバーASSYを交換する。



組み立て

- 組み立ては分解の逆の手順で行うが、コイルスプリングを取り付けるとき、スプリングの上下方向に注意して左図のようにスプリングシート取付位置に合わせて組み付ける。

注意：スプリングの直径が小さい方が下側、大きい方が上側となるようにする。



アッパーリンク

取り外し

- 取付ボルト（4本）及びナット（4個）を取り外し、アッパーリンクを車両より取り外す。
- 取付ボルト及びナットの本締め付けは空車接地状態で行う。

点検

- アッパーリンク及びブッシュに変形、き裂、損傷等がないか点検し、異常がある場合は交換する。

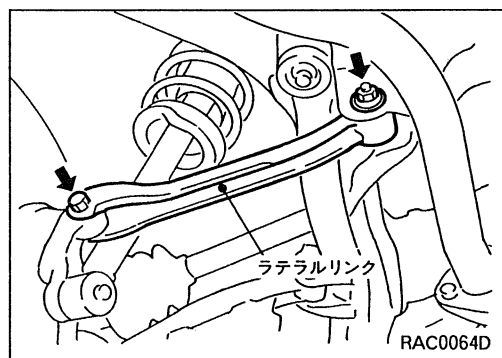
取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

- 取付ボルト及びナットの本締め付けは空車接地状態で行う。

注意：

- 取付ナットは、カシメナットのため再使用しない。
- アッパーリンク取り付け後にホイールアライメントの点検を行う。（「MA編主な点検調整要領リヤアクスル&リヤサスペンション」の項参照）



ラテラルリンク

取り外し

- 取付ボルト（2本）及びナット（2個）を取り外し、ラテラルリンクを車両より取り外す。

点検

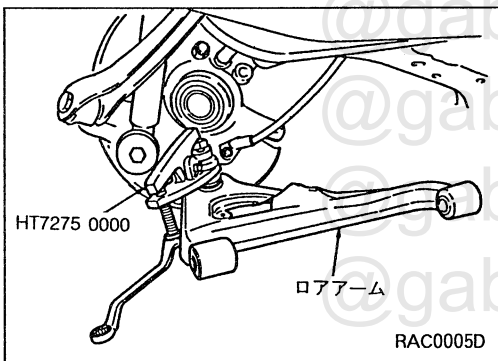
- ラテラルリンク及びブッシュに変形、き裂、損傷等がないか点検し、異常がある場合は交換する。

取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

- 取付ボルト及びナットの本締め付けは空車接地状態で行う。

注意 : • 取付ナットは、カシメナットのため再使用しない。
• ラテラルリンク取り付け後にホイールアライメントの点検を行う。
(「MA編主な点検調整要領リヤアクスル&リヤサスペンション」の項参照)



ロアアーム

取り外し

1. ドライブシャフトを取り外す。(「DS編取り外し」の項参照)
 2. スタビライザーコネクティングロッドの上側取付ナットを取り外し、ワッシャー及びブッシュを抜き取る。
 3. ロアアームとサスペンションメンバーの取付ボルト (2本) 及びナット (2個) を取り外す。
 4. ボールジョイントリムーバー (汎用工具) を用いて、ロアアームをアクスルハウジングより分離する。
- 取付ボルト及びナットの本締め付けは空車接地状態で行う。

点検

- ロアアーム及びブッシュに変形、き裂、損傷等がないか点検し、異常がある場合は交換する。

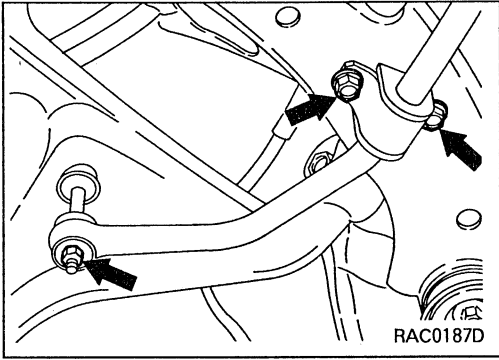
取り付け

取り付けは、下記の作業に注意し取り外しの逆の手順で行う。

- 取付ボルト及びナットの本締め付けは空車接地状態で行う。

締め付トルク : 脱着図参照

注意 : • サスペンションメンバー側取付ナットはカシメナットのため再使用しない。
• ロアアーム取り付け後にホイールアライメントの点検を行う。
(「MA編主な点検調整要領リヤアクスル&リヤサスペンション」の項参照)



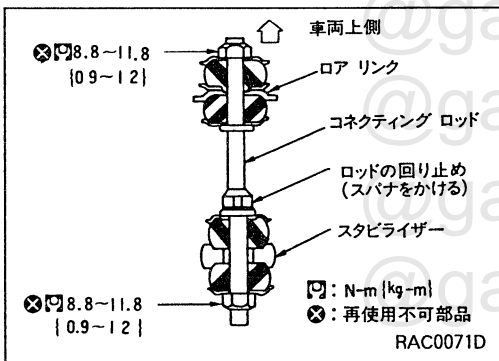
スタビライザー

取り外し

- スタビライザーランプの取付ボルト及びロアアームの接続ロッドの取付ナットを外し、スタビライザーを取り外す。

点検

- スタビライザーに曲がり、変形、き裂、損傷等がある場合は、スタビライザーを交換する。



取り付け

- スタビライザーは、接続ロッドの上下を左図のように取り付ける。

締付トルク (N-m (kg-m)) : 8.8 ~ 11.8 (0.9 ~ 1.2)